



# 在宅療養

# Q&A

在宅療養を始める際に患者さんとご家族から寄せられる質問・疑問の声をご紹介します。



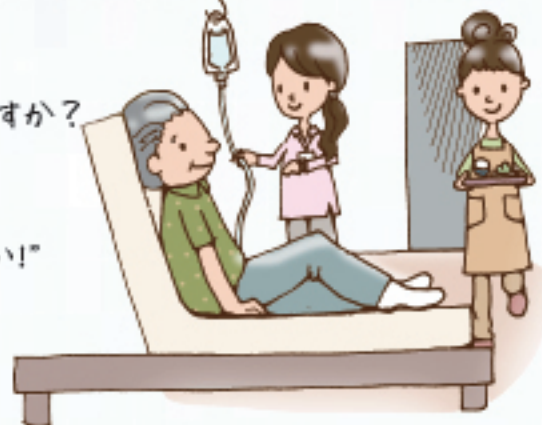
**Q1** 今後のことを相談できる所はどこですか？

**A** 病院の相談窓口、かかりつけ医、地域の訪問看護ステーション、地域包括支援センター等が窓口になります。普段から地域にどのようなサービスがあるのか、確認しておくこともお勧めします。

## 暮らし

**Q2** 家で暮らすのにどんな準備が必要ですか？

**A** あなたが不自由に感じていること、例えば…  
“介護ベッドが欲しい！” “点滴を手伝って欲しい！”  
などの準備をします。



**Q3** 看護と介護の違いはどんなことですか？

**A** 看護と介護どちらにも共通していることは“家での生活を継続できるような支援”です。看護は“食欲がない”といった症状が病気によるものか、便秘によるものか等、見極めながら症状緩和のためのケアをします。介護は、食事や掃除など暮らし全般の支援をします。

## からだ

**Q1** 一人で痛みも落ち着いているし、訪問医はまだ不要じゃないかな？

**A** 体調の良い時から関わってもらうことがポイントです。なぜなら今後のことをしっかり話し合う時間が持てるからです。

**Q2** 自分のことができなくなったら…夜、急に体調が悪くなったらと思うと、とても不安になってしまいます。どうしたらいいんでしょう？

**A** あなたの不安なことをご家族や身近な方に伝えてください。そして、病院の相談窓口や地域包括支援センター等に相談し、早めに準備を始めていくのを勧めます。

**Q3** 入院はしたくないけどこのままやっていけるかな？

**A** できるだけ自宅で過ごしたいとお考えであれば、そのことを在宅の支援者に伝えてください。あなたのご希望にそった調整をしてくれます。

**Q1** 在宅医療って、どんな医療なの？

**A** これまでの暮らし方を大きく変えることなく医療や看護を受ける方法です。例えば酸素や点滴など病院と同じような治療を受けることができます。

## 在宅医療

**Q2** 病院との違いは何ですか？

**A** 病院は積極的に治療を検討する施設、在宅では症状の悪化の予防や維持を中心に考えていく医療となります。

**Q3** 今まで治療していた病院には通えなくなるの？

**A** 通えます。体調を見ている訪問医が病院での検査や治療が必要だと判断した時には受診することになります。

**Q4** 医療保険と介護保険はどんな風に使うのですか？

**A** 訪問診療や通院医療は医療保険となります。訪問看護では状況によって適用する保険が変わります。

**Q5** 一人暮らしでも最期まで家で過ごせるの？

**A** 様々なサービスを組み合わせ、療養を支援することは可能です。1人で暮らし続けるには、お互いの信頼関係を築き、“助けて欲しい”と言える勇気が必要となります。

